

日本中医鍼灸研究会 設立記念大会

第4講座

治せる鍼灸師になる
スーパー選抜学習
MAP



鍼灸治療院 鶴舞社中 院長

伊藤 和真

令和6年(2024年)9月15日(日)

東京ビジョンセンター品川 & ライブ配信

ごあいさつ

皆さん、こんにちは。わたくしは伊藤和真と申します。
現在、愛知県名古屋市で鍼灸院を開院しています。
また鍼灸の診察・治療技術の鍼灸研修会を開催しています。
本講習会はすべての鍼灸流派の先生やすべての鍼灸学生さんが
使うことのできる内容と思います。
初めての試みなので、まだ稚拙な内容ではありますが、皆さんの
日々の鍼灸治療のお役に少しでも立てることができれば幸甚です。
よろしくお願い致します。

本日の講義内容

- I. 本講義の意義
- II. 本講義のPoint
- III. 自己紹介と講義紹介
- IV. 本講義のメリット
- V. 講義「治せる鍼灸師になるスーパー選抜学習MAP」
- VI. 本講義のまとめ

本日の講義内容でのお願い

本講義内容は大変、多くなっております。

そのため、全体に早く進めて、重要な内容をしっかりとお伝えしたいと思います。

全体的に早口になると思います。

お許してください。

資料を見ていただき、私と一緒にしっかりと集中して学びましょう。

I. 本講義の意義

日々の鍼灸臨床で患者さんを見せてもらっているとき、「この病は難しいな」と思うことはないでしょうか。

自分では勉強しているつもりだし、技術も練習している。でも治療効果が出せないとき。

もちろん「今の自分には無理だな」と思うこともあるでしょう。でも、自分の気持ちのスッキリしない。モヤモヤしている。

本講義はそんな思いを持ったあなたへ「鍼灸の何をどの様に学ぶと良いのか」をお伝えしたいと思います。少しでも、あなたの学びの参考になれば幸いです。

II. 本講義のPoint：2つ

◎学習経験別に学ぶ内容はある。だから、
どの時期からでも学んで、今よりも治せる鍼灸師になれる。

◎大人の学習法は

「よし、自分は〇〇になる」という気持ちを持つこと。

(例.「よし、私は治せる鍼灸師になる」)

そして持ち続けることが大切。

そのためには良質な情報を得ること。

同じ思いを持つ人たちと一緒に学ぶこと。

III. 自己紹介

- 1992年 明治鍼灸大学(現明治国際医療大学)卒業 **研修鍼灸師**(3年間)
- 1995年 藤本蓮風先生(北辰会会長)のもとで**内弟子**(4年間)
- 1996年 北辰会講師
- 1999年 明治鍼灸大学外科学教室 **研修生**(3年間)
- 2002年 京都大学総合人間学部 **聴講生**(3年間)
- 2005年 **京都大学大学院 博士前期課程**(人間・環境学)入学(2年間)
- 2007年 **京都大学大学院 博士後期課程**(人間・環境学)入学(8年間)
- 2008年 名古屋医専 鍼灸・あん摩マッサージ**教員養成学科 専任教員 勤務**
- 2012年 萬松寺鍼灸勉強会 梁山泊 **主任講師**
- 2015年 **京都大学博士号**(人間・環境学)取得
- 2018年 鍼灸研修会 **知足 代表**

III. 自己紹介と講義紹介

私はまず自分自身が治せる鍼灸師になりたいと思って、やってきました。

そして、指導させてもらう側になってからは、自分のことはもちろん、指導している人が「何を、どの順序で、どのように学べば、治せる鍼灸師になってもらえるか」をずっと考えて教育実践をしてきました。

III. 自己紹介と講義紹介

今回の講義は私の講師人生で初めてお伝えする、
学習方法についてまとめた講義となります。

本講義のなかには経験者の先生向けの内容があります。
しかし、初学者の方は「将来、この内容を学ぶと良いんだ」
と知ってもらいたいと思います。

令和4年 第一講義：10:00～11:10 (座学編)
6月19日(日) 第二講義：11:20～12:30 (実技編・質疑応答含)

(一社)愛知県鍼灸師会 第70回 学術講習会

※座学編は、(公社)全日本鍼灸学会認定C講座、生涯研修対象

「どうしたら治せるのか」

講義：治すための触れる技術を知る

実技：誰でも使える散鍼技術

実技
供覧

鍼灸研修会 知足 代
鍼灸治療院 鶴舞社

講師：伊藤

略歴■明治鍼灸大学研修
鍼灸師、藤本運風先生(北
辰会会長)内弟子等を経
て、名古屋医専鍼灸・あん
摩マッサージ教員養成学
科専任講師。2015年に
京都大学博士号(人間・環
境学)取得。2018年に
鍼灸研修会 知足を開催。

令和4年 第一講義：10:00～11:10 (座学編)
10月16日(日) 第二講義：11:20～12:30 (実技編・質疑応答含)

(一社)愛知県鍼灸師会 第71回 学術講習会

※座学編は、(公社)全日本鍼灸学会認定C講座、生涯研修対象

「どうしたら治せるのか2」

講義：鍼灸師の身体技法 ー鍼灸師の技術論ー

実技：鍼灸師の手の体操

実技
供覧

鍼灸研修会 知足 代表
鍼灸治療院 鶴舞社中 院長

講師：伊藤 和真 先生

略歴■明治鍼灸大学研修
鍼灸師、藤本運風先生(北
辰会会長)内弟子等を経
て、名古屋医専鍼灸・あん
摩マッサージ教員養成学
科専任講師。2015年に
京都大学博士号(人間・環
境学)取得。2018年に
鍼灸研修会 知足を開催。



令和5年 第一講義：10:00～11:10 (座学編)
3月19日(日) 第二講義：11:20～12:30 (実技編・質疑応答含)

(一社)愛知県鍼灸師会 第72回 学術講習会

※座学編は、(公社)全日本鍼灸学会認定C講座、生涯研修対象

「どうしたら治せるのか3」

講義：鍼灸治療の理論 ーどの理論を学べばよいのかー

実技：鍼灸治療の技術

実技
供覧

鍼灸研修会 知足 代表
鍼灸治療院 鶴舞社中 院長

自分でも、そして勉強会へも参加して学び、実技練習
もしている。しかし、治療効果があがらないことがある。

なぜだろう?何が足りないのだろう?

ある意味、ずっと
「どうしたら治せるのか」
を考えてきました。

IV. 本講義のメリット

本講座から何が得られるのか。

◎今よりも治すことができ、

→○今まで治せなかった患者さんが良くなる。

→○患者さんに喜んでもらえる。

→○再診希望の患者さんは増える。

→○自己肯定感が高まる。

はじめに

診察 → 病態把握 → 治療方針 → 治療 → 評価 → 養生指導

(弁証) (治療戦略・治療戦術)



五感

知識と智恵

知識と智恵

五感

知識と智恵

特に触覚 (:高い解釈力)

(:高い解釈力)

特に触覚

(:高い解釈力)

[手]

[頭]

[頭]

[手]

[頭]

診察場面での理論

治療場面での理論

本講義では知識と智恵に関する内容を学習とし、学習内容を講義します。
実際の臨床では技術も含まれます。(技術はまた別の機会があればお伝えします)

はじめに

本講義で使う言葉の説明

◎「治療」

本来は施術。しかし一般名称として「鍼灸治療」がある。そのため本講義では「治療」の名称を使用する。

◎「治す、治る」

本来の意味として鍼灸施術による「治す、治る」は不適切である。「改善、緩解」が適切である。ここでは「改善、緩解」の意味として「治す、治る」を用いる。

◎「病態把握」

医療において正確な意味での「診断」は鍼灸師が用いてはいけない。そのため、本講義では患者の病の状態を推測することを「病態把握」と表現する。これは中医学の弁証にあたる。

はじめに

お願い

◎参加してください

講義中に私が皆さんへ質問をします。手をあげたりして参加してください。
またお願いもします。

無視されると、私は心臓が弱いので、胸がドキドキしてしまいます。

参加してもらえよう、よろしく願いします。

はじめに

あなたへの質問

「あなたはどんな鍼灸師になりたいですか？」

1. 学問や技術を高めていきたい。
2. 患者さんを少しでも良くしてあげたい。
3. たくさん収入を得たい。

V. 講義

治せる鍼灸師になる
スーパー選抜学習MAP

講義のはじめに あなたへの質問

本大会告知：私からのメッセージ

あなたはこんな思い、ありませんか？

「治せる鍼灸師になりたいけど、何から学べば良いか分からない」

「今、スランプで上手くいかない」

「治療経験を積んだけど、更に上手になりたい」

実はすべて、私の経験でもあります。

講義のはじめに 本講義の位置付け

今回の講義では、「あなたが、どの時期に、どんな内容を、どのように学べば良いか」を現在、私ができるすべてをお伝えします。

今、鍼灸学生の方は「今はこの勉強をすれば良い。将来はこの様に学べば良いんだ」と知っていただくこと。

経験者の先生は「そういえば昔はこうだったなあ」「今、自分が教えているスタッフや自分の勉強会参加者、弟子に伝えてみよう」

「自分もちょっとやってみるか」と思っていただけだと、私はとても嬉しいです。

治せる鍼灸師になる

スーパー選抜 学習MAP

◎選抜(名): 多数の中から基準・目的に合ったものを選び抜くこと
(松村明監修『大辞泉』東京;小学館, 1995年, p. 1526.)

◎MAP(名): (1枚の)地図

(山岸勝榮編『スーパー・アンカー英和辞典 第3版』東京:学習研究社,
2003年, p. 983.)

学習MAP・・・学習の地図

もう一つの意味？



治せる鍼灸師になる

スーパー選抜学習 MAP

◎選抜学習・・・選び抜いた学習(法)

◎MAP:①(1枚の)地図

②for Majimena Acupuncture's People
(〇〇のための)



(まじめな 鍼灸の 人たち)

スーパー選抜の意味

私の略歴を見てもらいます。(次スライド)

- ◎研修鍼灸師(3年) ◎外科学教室研修生(3年): 病院での鍼灸(病鍼連携)
- ◎藤本蓮風先生内弟子(4年): 非常に classical な教育システム
- ◎京都大学聴講生(3年) ◎京都大学大学院修士課程(2年)
- ◎京都大学大学院博士課程(8年+1年)
- ◎名古屋医専鍼灸あん摩マッサージ教員養成学科専任講師(4年)
- ◎鍼灸勉強会梁山(6年) ◎鍼灸研修会知足(7年~) 主任講師

様々な学習内容、
学習法、学習意識

学習効果UP実践、
学習意識萌芽継続

私が学んできた鍼灸流派(次々スライド): けっこう、行きました(^^)。

この経験から選び抜いた内容です。

(まじめな 鍼灸の 人)

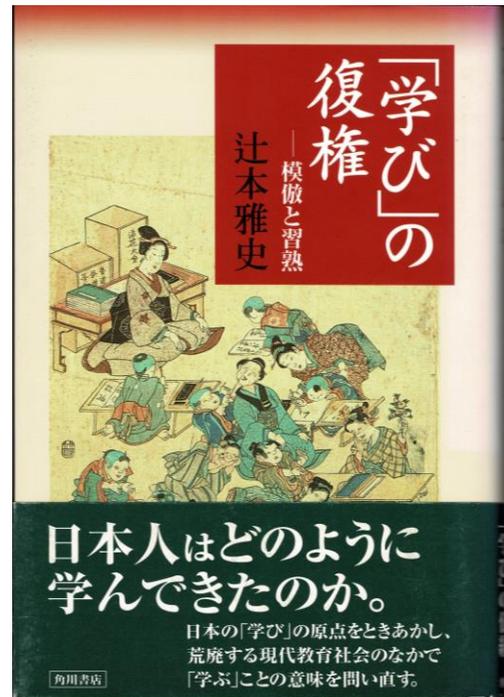
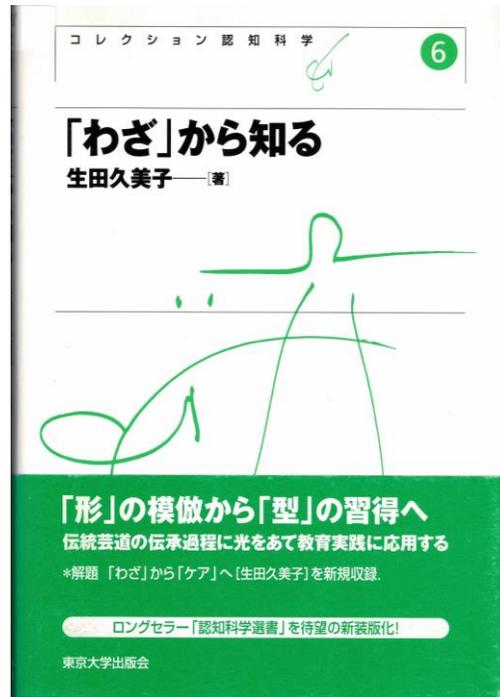
III. 自己紹介

- 1992年 明治鍼灸大学(現明治国際医療大学)卒業 **研修鍼灸師**(3年間)
- 1995年 藤本蓮風先生(北辰会会長)のもとで**内弟子**(4年間)
- 1996年 北辰会講師
- 1999年 明治鍼灸大学外科学教室 **研修生**(3年間)
- 2002年 京都大学総合人間学部 **聴講生**(3年間)
- 2005年 **京都大学大学院** 博士前期課程(**修士** 人間・環境学)入学(2年間)
- 2007年 **京都大学大学院** 博士後期課程(**博士** 人間・環境学)入学(8年間)
- 2008年 名古屋医専 鍼灸・あん摩マッサージ**教員養成学科** **専任教員** 勤務
- 2012年 萬松寺鍼灸勉強会 梁山泊 **主任講師**
- 2015年 **京都大学**博士号(人間・環境学)取得
- 2018年 鍼灸研修会 **知足** **代表**

私（伊藤和真）が参加してきた鍼灸流派の勉強会

カテゴリー	サブカテゴリー	具体的内容
現代西洋医学的鍼灸治療派	現代西洋医学派	
	電気抵抗を指標にする派	
東洋医学的鍼灸治療派	現代古典派	経絡治療系
		中医学系（現代中医学）
		韓医学系
		その他
	古典文献派	日本歴代の鍼灸治療
	中国歴代の鍼灸治療	
	現代古典派と古典文献派の理論統一または折衷派	
現代西洋医学派と東洋医学的鍼灸治療派の理論統一または折衷派		
気の認知的鍼灸治療派	身体現象を通じて気の状態を診察・治療する派	
	直接、気を感じ診察・治療する派	
その他	全身治療を中心としたもの	
	反応点を中心としたもの	

大人になってからの学習で最も大切なこと



「私は患者さんを少しでも良くしてあげたい」
「私は〇〇みたいになりたい、やりたい。そのためにしっかりと学ぼう」という気持ち。
学び始めは、その気持ちは軽くても良いが、どこかでしっかりとその気持ちを持ったほうが、長く学ぶことができる。

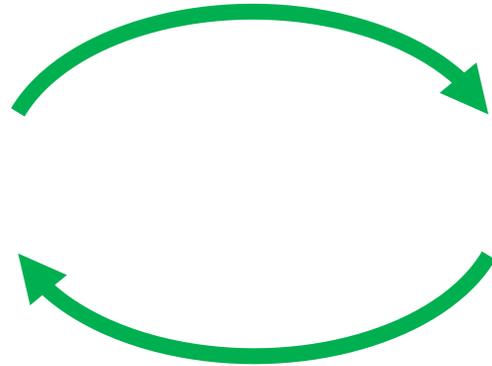
どの学習法が良いのか – 学習方法の効用 –

学習方法	学習方法の説明	効用
想起練習	学習対象について、そこで学んだことを思い出す方法	高
分散法	学習活動を、時間的な間隔を空けて行う方法	高
相互法	複数の学習課題を相互に学習する方法	中
読みの繰り返し	テキストを一度読み終わった後に、テキストの読みを繰り返す方法	中
下線引き	読んでいる最中に重要だと思った箇所に下線を引く方法	低
要約法	テキストの要約を書く方法	低

想起練習、分散法 と 鍼灸臨床



勉強と練習



学んで練習し、実践する、
学び練習の繰り返し。

知っているだけでも上手く
ならないし、実践だけでも
治せるようにならない。



鍼灸臨床実践

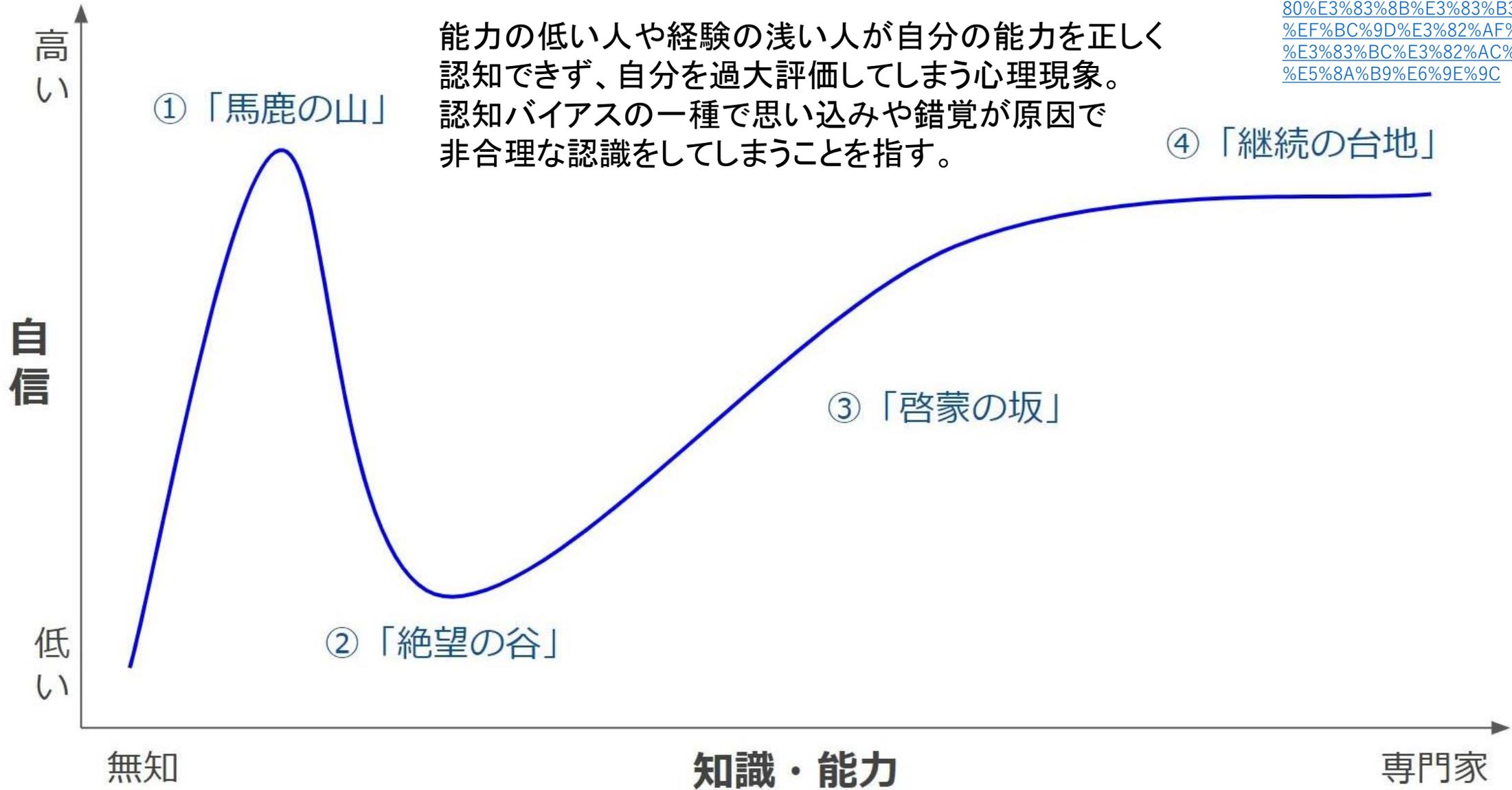
臨床経験別の学習内容

経験レベル	時期(目安)	学習内容
初学者	鍼灸学生 ～臨床5, 6年	○各症状や各疾患へ効果的といわれる治療ポイントを覚える。 ○いろいろ学んで、自分が好きな・興味のある治療法(流派)を見つける。
経験者	臨床5-6年 ～15-20年	○自分が使っている治療ポイントや治療穴の意味を知る。 ○自分が学んで流派、つまり身体論を少しずつ深く学ぶ。
熟練者	臨床15-20年 以上	○自分が学んでいる流派を深く学ぶ。 ○自分が学んでいない流派(:身体論)を深く学ぶ。これにより、自分の学んでいる流派の内容を超えて、今以上に効果的な治療法を考える、見つける、構築する

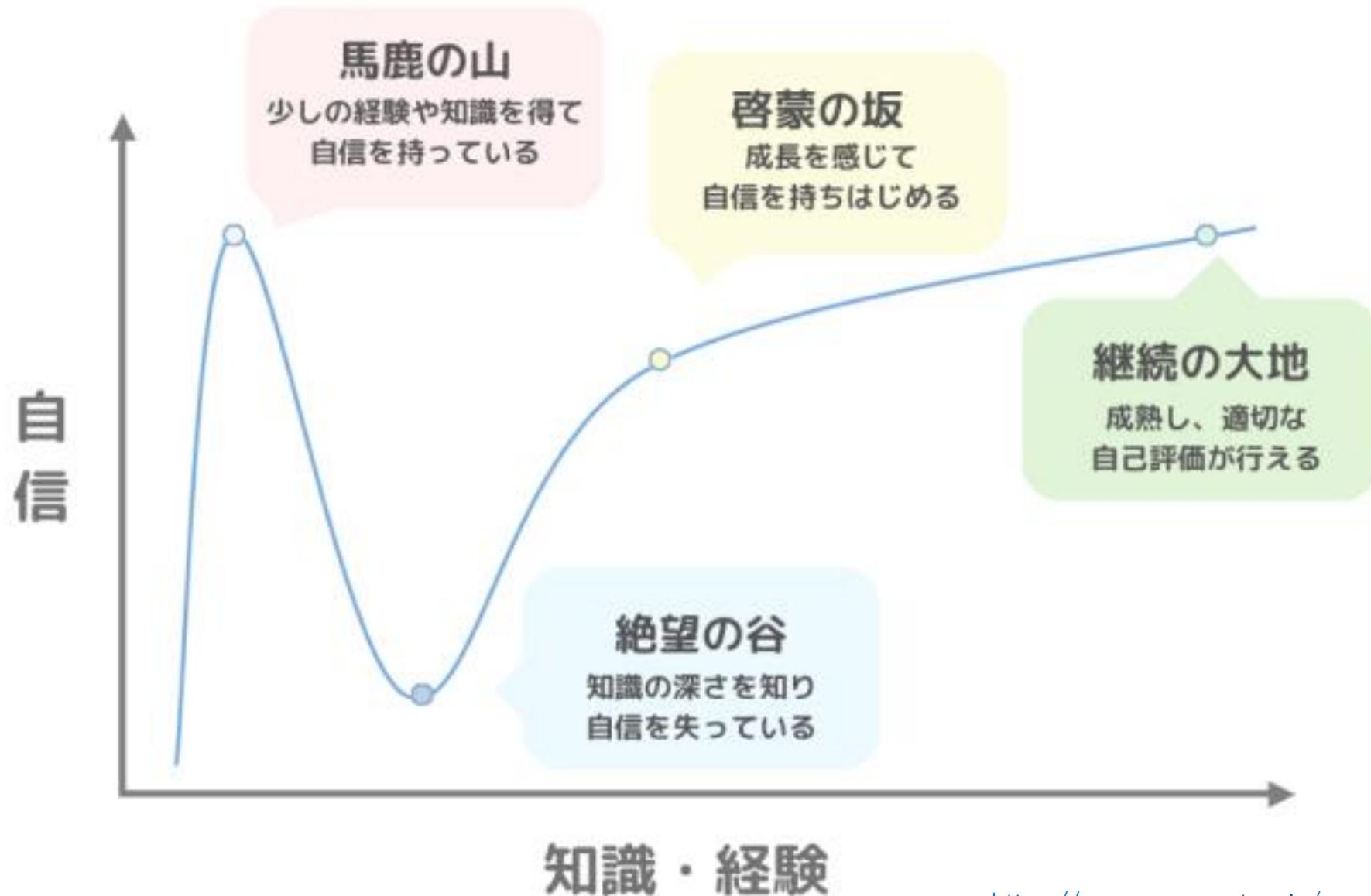
ダニングクルーガー効果の曲線

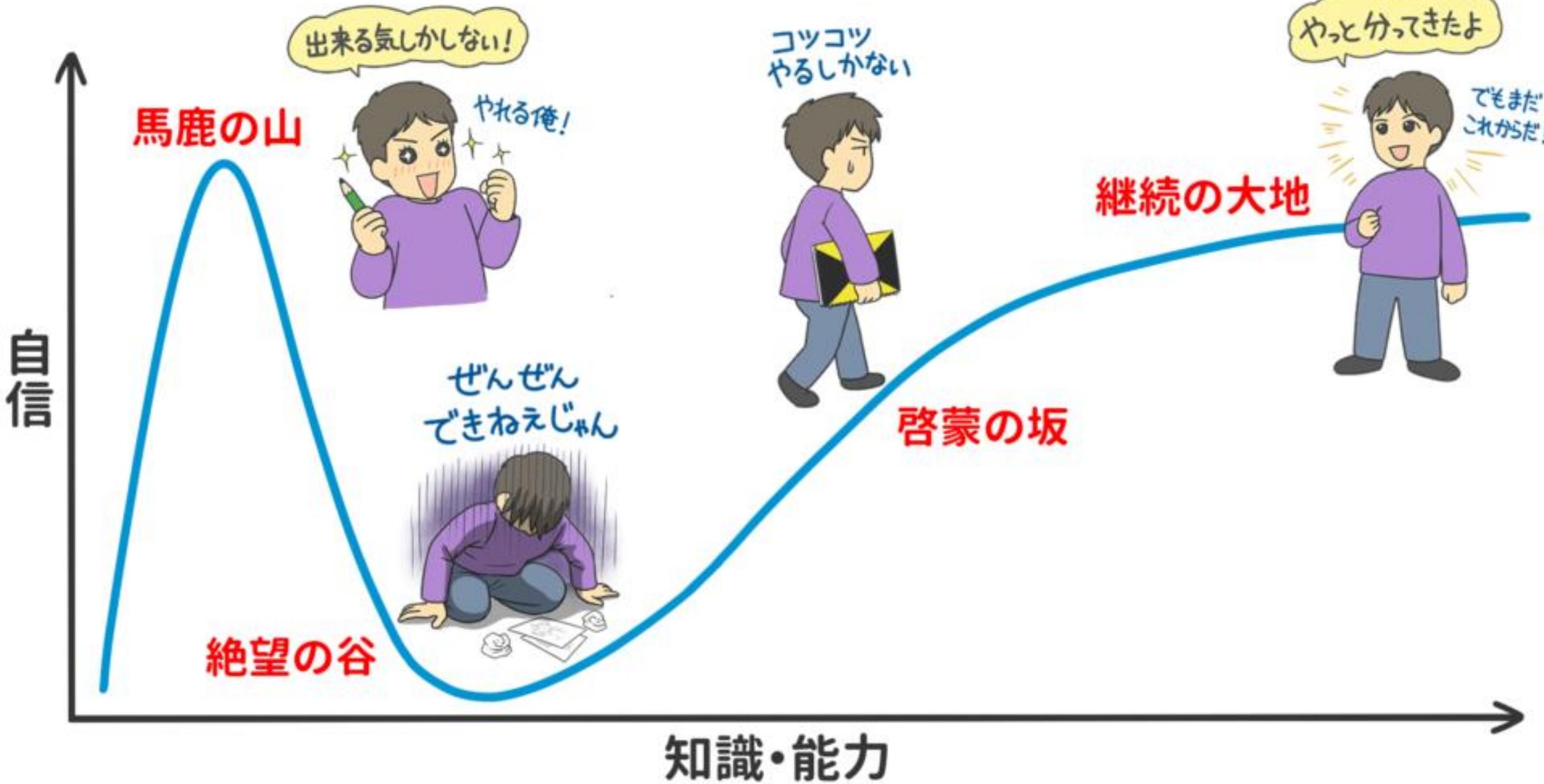
<https://ja.wikipedia.org/wiki/%E3%83%80%E3%83%8B%E3%83%B3%E3%82%B0%E3%83%8C%E3%82%AC%E3%83%BC%E3%83%8C%E3%82%AC%E3%83%BC%E5%8A%B9%E6%9E%9C> 参照

能力の低い人や経験の浅い人が自分の能力を正しく認知できず、自分を過大評価してしまう心理現象。認知バイアスの一種で思い込みや錯覚が原因で非合理的な認識をしてしまうことを指す。



ダニングクルーガー効果の曲線





出来る気しかない!

馬鹿の山



やれる俺!

コツコツやるしかない



継続の大地

やっと分ってきたよ



でもまだこれからだ!

自信

ぜんぜんできねえじゃん

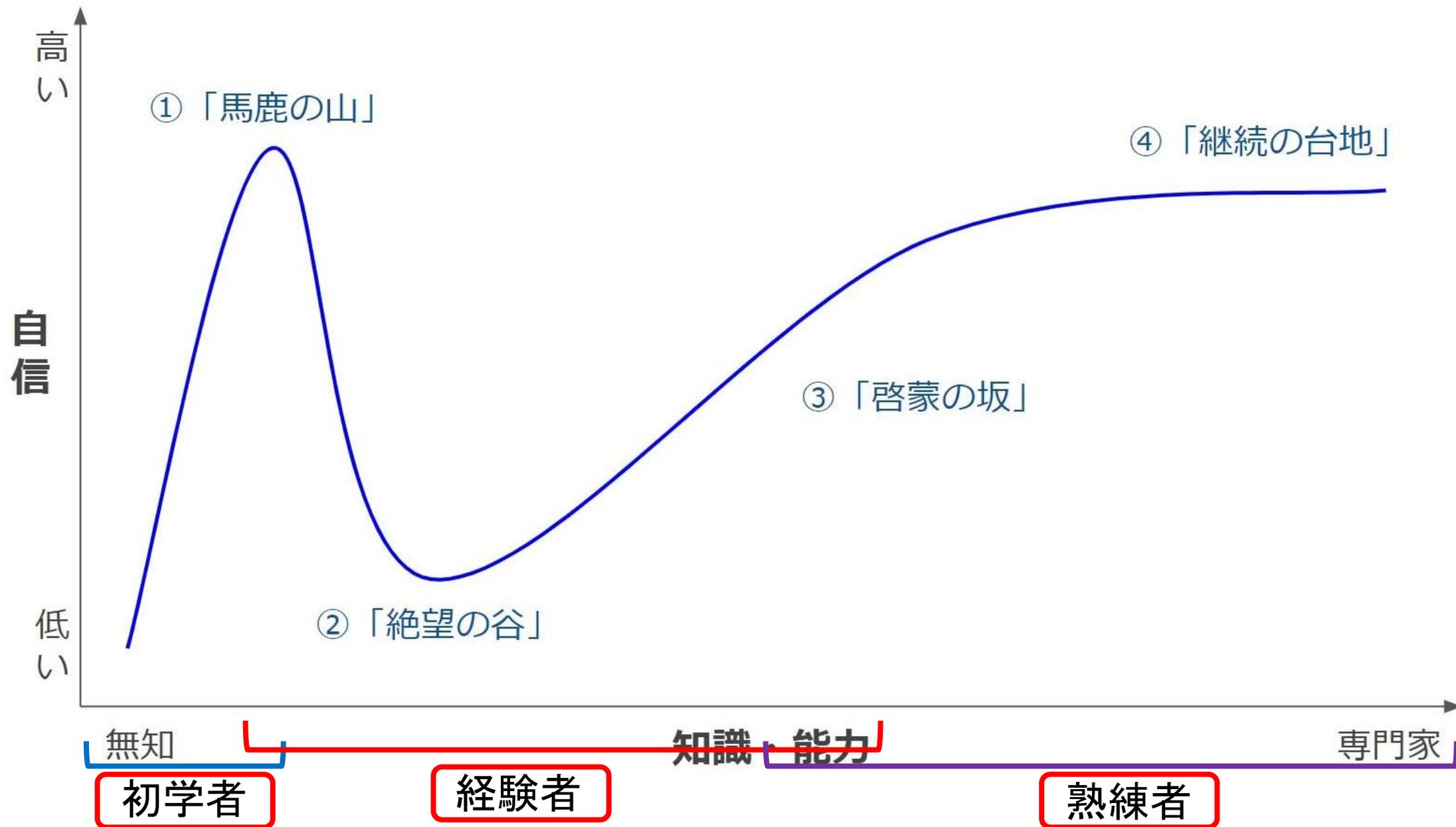


啓蒙の坂

絶望の谷

知識・能力

ダニングクルーガー効果の曲線



臨床経験別の学習内容：初学者

◎まずは各症状、各疾患に「効く」といわれる治療部位（：治療ポイント〈西医〉、治療穴〈東医〉）を覚える。

初めから難しいことは必要ないです。まずは覚えて使ってみましょう。もちろん、理論を学んでも良いです。

◎いろいろな鍼灸治療法や鍼灸流派を広く学んでみて、自分が興味があるものをみつけよう。この時、頭で「このやり方が良い」と考えるのではなく、自分の感性で「このやり方が好き。なんか良さそう」と決めると良いです。やってみて合わなければ、違う治療法や流派を学べばOK！

これは経験者の学習につながります。



初学者は
馬鹿の山を経験しよう!
気持ちいいですよ(^.^)。

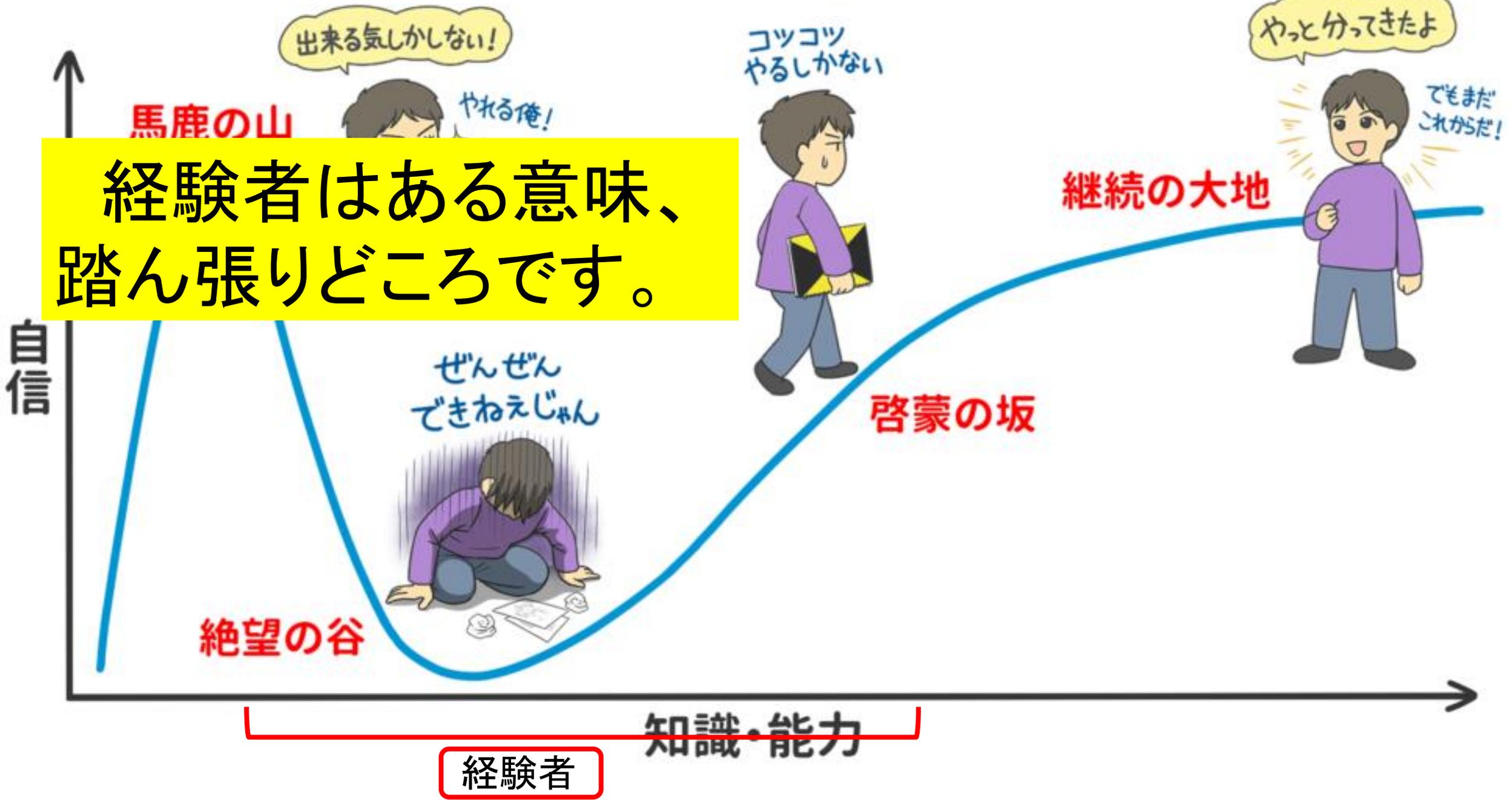
初学者

臨床経験別の学習内容：経験者

◎自分が使っている治療ポイントや治療穴の意味を知る。
それにより、治療ポイントや治療穴の使い方の考え方に幅広さが出る。
そこから治療穴の応用的な使い方が出来るようになる。

◎自分が学んで流派、つまり身体論を少しずつ深く学ぶ。
それにより、治療穴や治療ポイントなど治療方法だけでなく、診察情報から、より詳しく正確であり、応用がきく病態把握ができる。ここから今以上に効果が出る治療方針や治療方法を考えることができる。
これは熟練者の学習へつながる。

経験者はある意味、
踏ん張りどころです。



臨床経験別の学習内容：熟練者

◎自分が学んでいる流派を深く学ぶ。

◎自分が学んでいない流派（：身体論）を学ぶ。これにより、

- ・自分の学んでいる流派をもっと深く理解する。
- ・自分の学んでいる流派を発展させる。
- ・自分の学んでいる流派を超えていく。

そこから今以上に効果的な治療法を考える、見つける、構築する。

ではなぜ、熟練者は学ぶ必要があるのか？

ではなぜ、熟練者は学ぶ必要があるのか？

「これだけ経験があるし、今までたくさんの患者さんも治してきたから、もう今さら勉強なんてやらなくてもいいんじゃないか？
これ以上、何を学ぶっていうの？」

その通りかもしれませんが。
もちろん、そのような考えでも良いと思います。

少しだけ、わたしの経験にお付き合いください。

現在私、臨床歴34年目です。治せない患者さんが何人もいます。
わたしはどう思うか。

「自分の出来る範囲で一生懸命やっているし、それで患者さんが
治らなければご縁がなかったかもしれないし。まあええか」

「うーん。まだ今いち治らないかー。うーん、何でだろう。
まだ自分にやれることはないかな。自分のやっていることを
もう少し深く学んでいるか。自分の知らないことを学んでみるか」

どちらでも良いと思います。私も両方の気持ちがあります。

ただ、私がいつも(というより、少し落ち着いたときに)思うことは、「自分は本当に、自分が関わった患者さんが治せなかった(症状の改善が出せなかった)ことに、自分自身が納得しているか」です。

本心から納得できていれば良いのですが、心のどこかほんの少し、イメージとしては服なんかにほんの少し染み込んだ染みのような思いがあるのであれば、それは自分が本心から納得できていない、のだと思います。

わたしは少しでも自分が本心から納得できることをしたい、と思っています。(もちろんいつも出来ている、といえませんが(^^;))

自分の気持ちには、うそはつけませんね。

熟練者(から後期経験者)が学ぶ内容

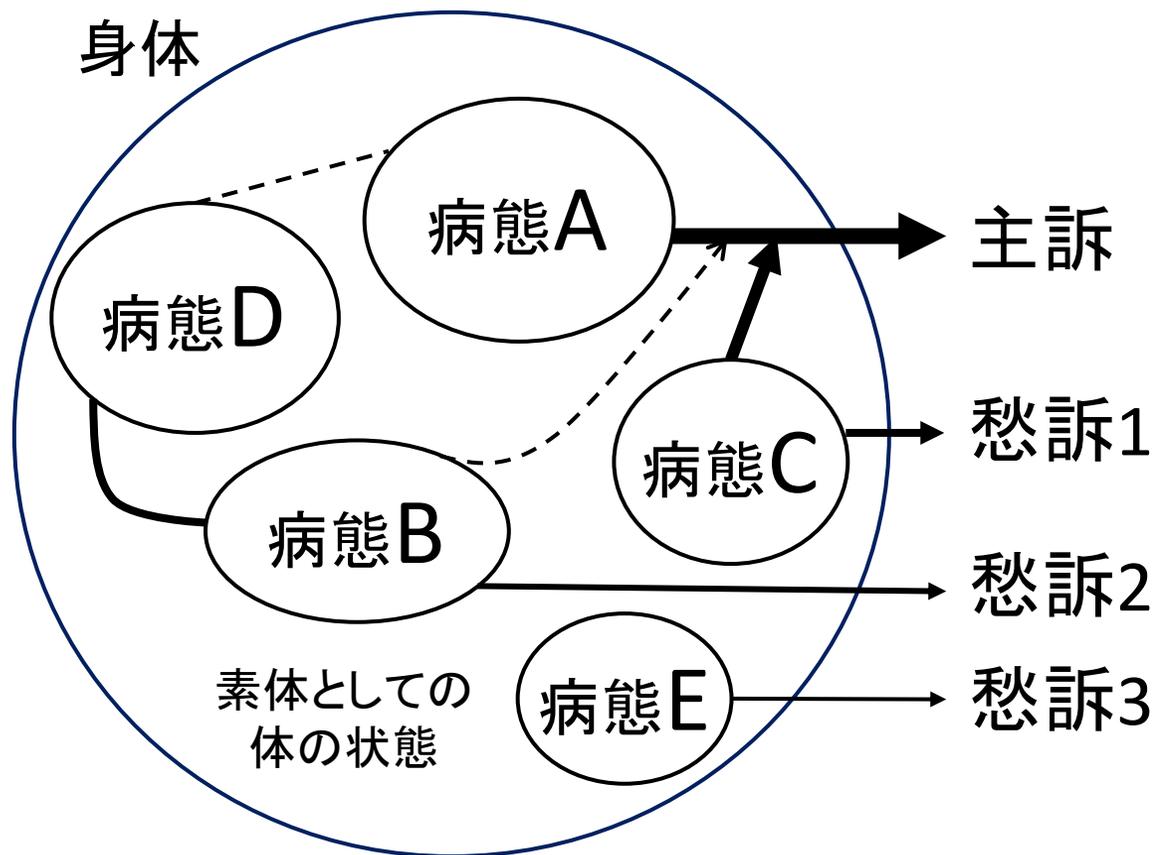
1. 自分が治せない病、つまり「難しい病」とは何か、を知る。
2. 「難しい病」を治すためには、身体論、身体観を深める。

では、「難しい病」とは何か？

私が考えているのは3種類。

難しい病とは何か：複雑な病態1

私が考える主訴、各愁訴と病態（体の偏り）の関係性



一見すると病態Aが主訴を
発症させているが、
詳しく診察すると、
いくつもの病態が主訴発症に
関係している。
そのため治療方針をたてることは
難しい。

これを治すためには、一つひとつの病態理解と病態同士の関係性を理解する。そのためには

「自分の使っている流派を深く学ぶ」 and
or

「自分が学んでいない流派を学ぶ」

つまり

「自分の使っている身体論を深く学ぶ」 and
or

「自分が学んでいない身体論を学ぶ」

です。

本講義でいう「身体論」とは、
「(目の前にいる患者さんの)身体をどのように考えるか、
どのようにみるか」を表します。

つまり鍼灸各流派は
「目の前にいる同じ患者さんを、身体の見方の違いによって、
身体のとらえ方が異なっている」
といえます。

身体論 の発展として



疾病論 (病因や病態、病の進展など)があり、これが



治療論 (治療方針〈治療戦略、治療戦術〉、具体的治療方法など)へ
つながるからです。

もうひとつ。

裏ポイントは「マンネリを脱却する」

難しい病とは何か、流派と身体論の関係

難しい病とは何か：複雑な病態

私が考える主訴、各愁訴と病態（体の偏り）の関係性

なぜ中医学を学ぶのか

～中医鍼灸学習考



伊藤 和真

詳しくは

日本中医鍼灸研究会講義

「なぜ中医学を学ぶのか」

アーカイブをご覧ください。

詳しく説明しています。

臨床経験別の学習内容：熟練者

A. 自分が学んでいる流派の基礎理論を深く学ぶ

◎西洋医学：解剖学、生理学、運動学など

◎東洋医学：経絡学、臓腑学、気血津液神経、病因病機学、
陰陽論、五行論、加えて湯液学など

臨床経験別の学習内容：熟練者

B. 自分が学んでいる流派（：身体論）の歴史的 content から学ぶ

◎西洋医学：新しい理論

- ・バイオメカニクス（生体力学）、最新運動学、
- ・アトミートレイン（筋筋膜連結、そのベースとなるファシア）
- ・脳科学 ・臓器間ネットワーク など

◎東洋医学：古典と新しい理論

- ・古典文献を紐解き、先哲の身体の見方（：身体論）や病の見方（：疾病論）の知識や智恵（：知識の運用）を学ぶ。
- ・新しい理論は現在、発表されている東洋医学の様々な考え方、解釈で自分が腑に落ちる、納得する、しっくりくる考えや知識を学ぶ。

臨床経験別の学習内容：熟練者

C. 今まで自分が学んでいない流派（：身体論）を学ぶ

◎まずは初学者と同様に、「効果の出る治療部位（：治療ポイント〈西医〉、治療穴〈東医〉）」を学ぶ。

◎今まで自分が学んできた流派と他の流派の、学習の関係性（内容と意識）
日本には様々な鍼灸流派がある。（次スライド）

料理界で世界の料理全般をこれほど高いレベルで頂けるのは日本だけと言われている。
それと同時に様々な鍼灸流派をこれほど高いレベルで学べるのは日本だけと思う。

治療者が「患者さんが今よりも良くなるために、自分が使っている流派以外の内容も学んでみよう」という気持ちがあれば、他流派を学ぶことは可能です（^^）。

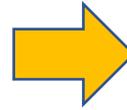
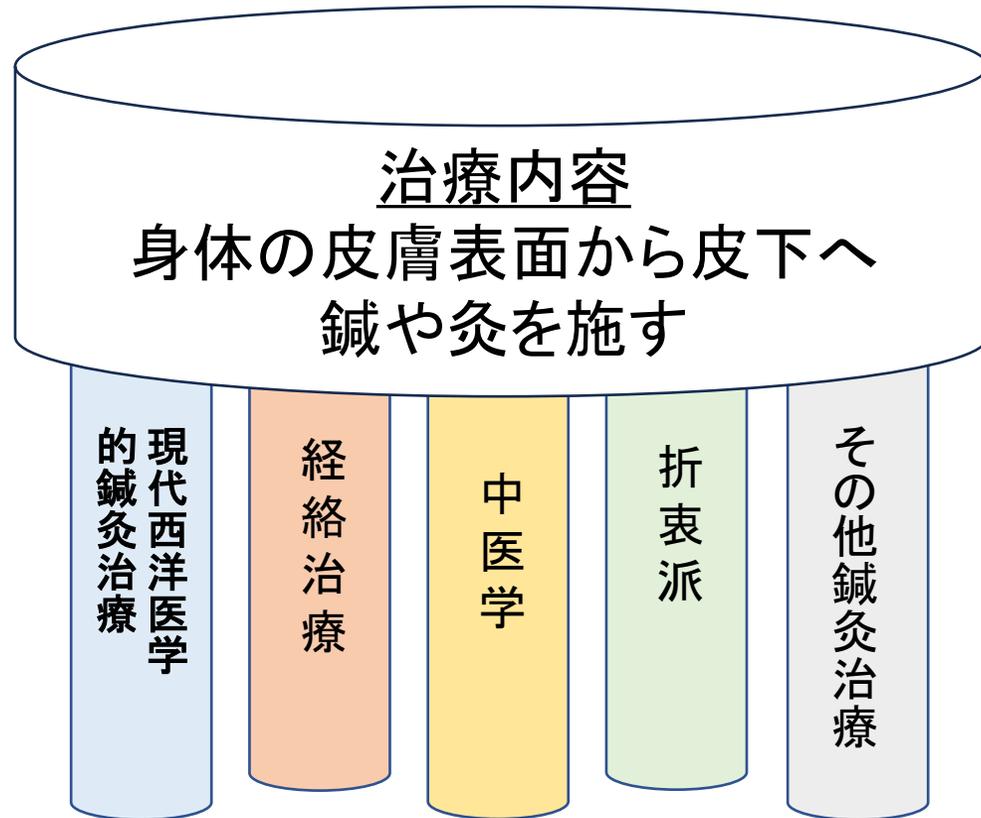
何が良いかどうかはあなたの気持ち次第です。

良い悪いという価値観は私には決められません。

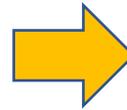
現代の日本鍼灸流派の種類

カテゴリー	サブカテゴリー	具体的内容
現代西洋医学的鍼灸治療派	現代西洋医学派	
	電気抵抗を指標にする派	
東洋医学的鍼灸治療派	現代古典派	経絡治療系
		中医学系(現代中医学)
		韓医学系
		その他
	古典文献派	日本歴代の鍼灸治療 中国歴代の鍼灸治療
	現代古典派と古典文献派の理論統一または折衷派	
現代西洋医学派と東洋医学的鍼灸治療派の理論統一または折衷派		
気の認知的鍼灸治療派	身体現象を通じて気の状態を診察・治療する派	
	直接、気を感じ診察・治療する派	
その他	全身治療を中心としたもの	
	反応点を中心としたもの	

鍼灸治療は他流派を学びやすい理由



鍼灸諸流派の治療方法は、
身体の皮膚表面から皮下へ
鍼や灸を施す。
つまり、治療部位と治療方法は
共通している。



鍼灸治療には多くの流派が存在する
→身体観、身体論が異なる
→**身体観、身体論の多様性**

このベースには治療者の「患者さんが少しでも良くなって欲しい」気持ちが強くなること。

自分が学んできた流派と他流派学習の関係

今まで学んできた流派(:身体論)	新しく学ぶ流派(:身体論)の例
西洋医学的鍼灸治療メイン	東洋医学(経絡治療、中医学など)、折衷派など
東洋医学:経絡治療メイン	西洋医学的鍼灸治療、折衷派、他の東洋医学(中医学(、古典)など)
東洋医学:中医学メイン	西洋医学的鍼灸治療、折衷派、他の東洋医学(経絡治療(、古典)など)

具体的学習内容はまずA、次にBを参照。

新しく他流派の内容を学ぶときは、基礎的内容を素直に受け入れると学びやすいと思います。

臨床経験別の学習内容：熟練者

C. 今まで自分が学んでいない流派（：身体論）を学ぶ

[新しく学ぶ流派の基礎理論を深く学ぶ]

◎西洋医学：解剖学、生理学、運動学など

◎東洋医学：経絡学、臓腑学、気血津液神精、病因病機学、
陰陽論、五行論、加えて湯液学など

臨床経験別の学習内容：熟練者

C. 今まで自分が学んでいない流派（：身体論）を学ぶ
[新しく学ぶ流派（：身体論）の歴史的な内容から学ぶ]

◎西洋医学：新しい理論

- ・バイオメカニクス（生体力学）、最新運動学、
- ・アトミートライン（筋筋膜連結、そのベースとなるファシア）
- ・脳科学 ・臓器間ネットワーク など

◎東洋医学：古典と新しい理論

- ・古典文献を紐解き、先哲の身体の見方（：身体論）や病の見方（：疾病論）の知識や智慧（：知識の運用）を学ぶ。
- ・新しい理論は現在、発表されている東洋医学の様々な考え方、解釈で自分が腑に落ちる、納得する、じっくり考えることや知識を学ぶ。

臨床経験別の学習内容：熟練者

つまり(後期経験者～)熟練者は今まで学んできた、深めてきた自分の知識や智恵に加えて、新しい身体論(：疾病論、治療論、病態把握論 など)を学び、加えることで、自分の知識や智恵を発展させることができる。



今まで自分が治せなかった病、難しい病を治せる可能性が高くなる

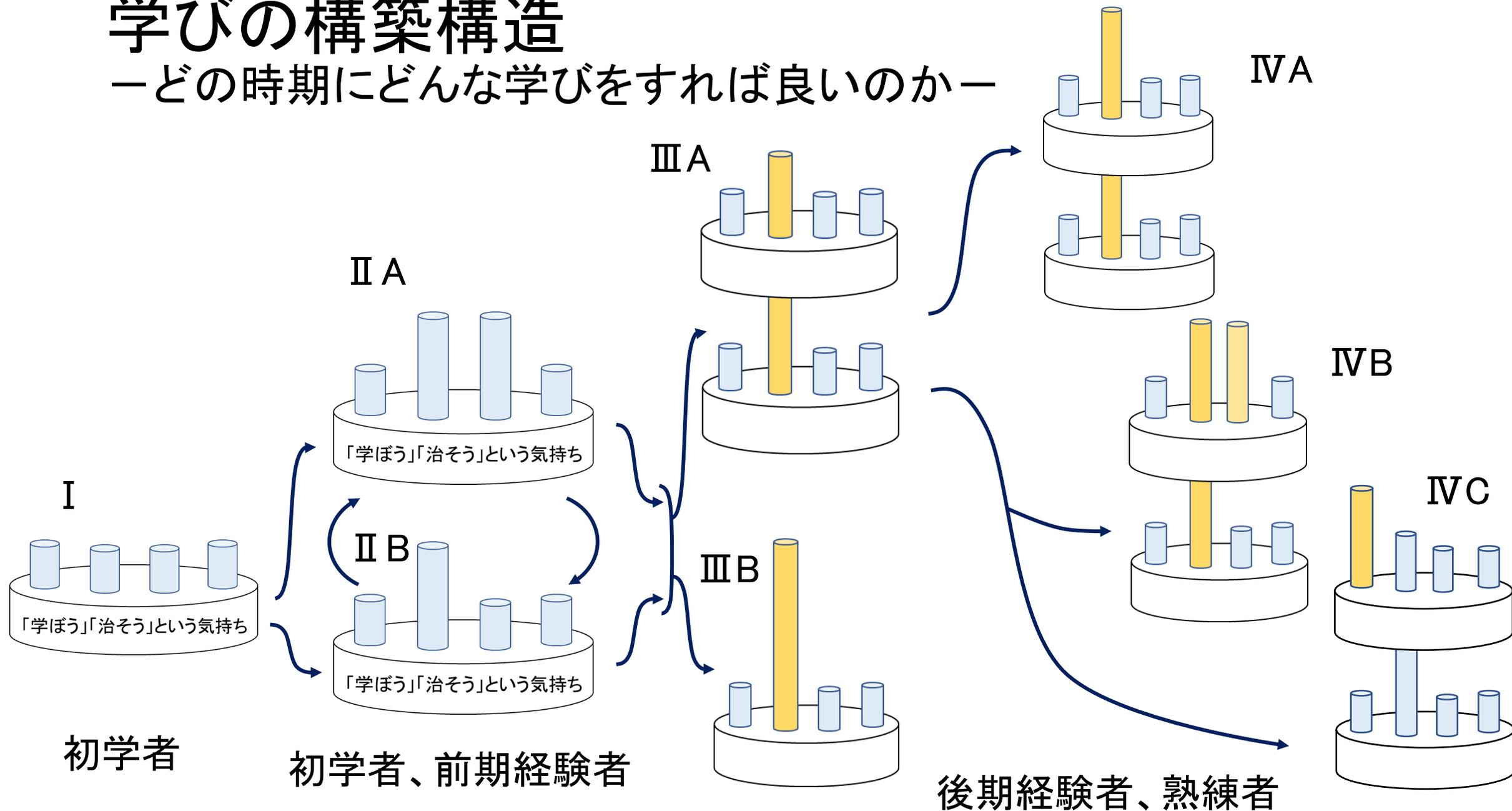


熟練者のポイントは自己成長(とマンネリ脱却)です。

熟練者

学びの構築構造

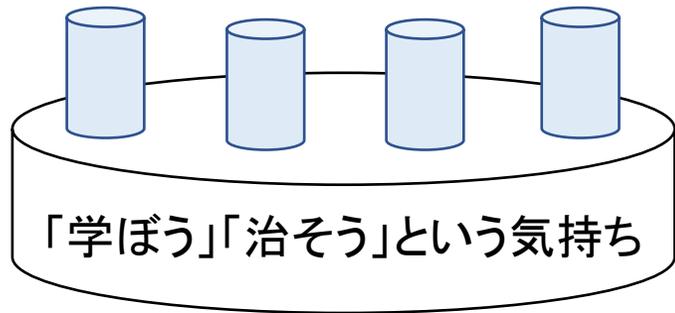
—どの時期にどんな学びをすれば良いのか—



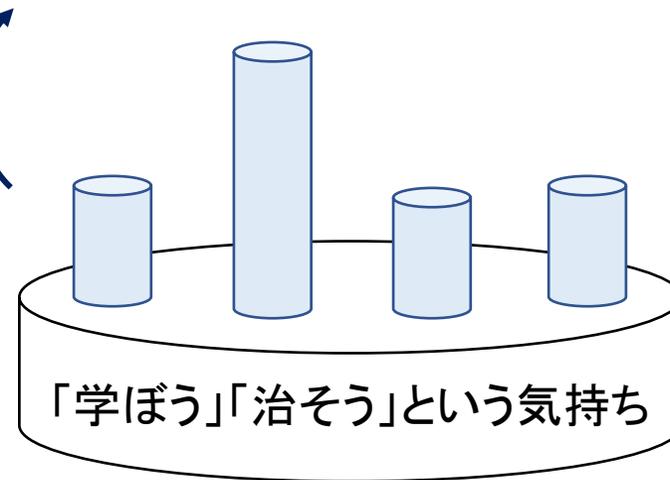
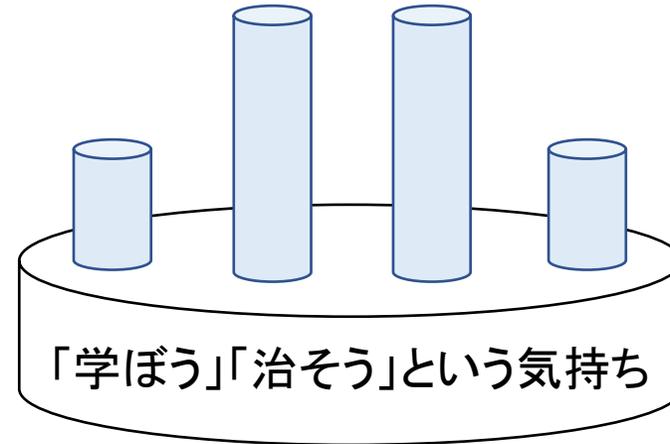
学びの構築構造

—どの時期にどんな学びをすれば良いのか—

I. 初学時は様々な鍼灸治療法、鍼灸流派を学んで、自分の好きな・興味のある治療法・流派を見つける。



初学者

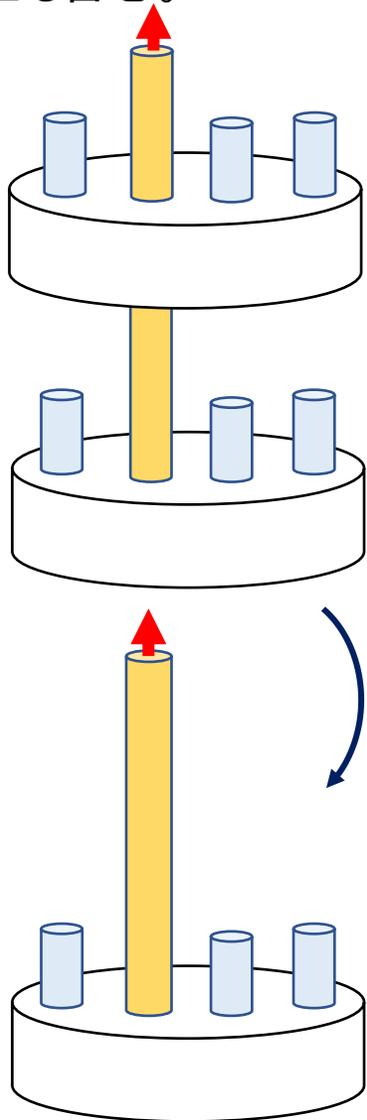


初学者、前期経験者

II A. 複数の治療法や流派を同時に学び高めていく。

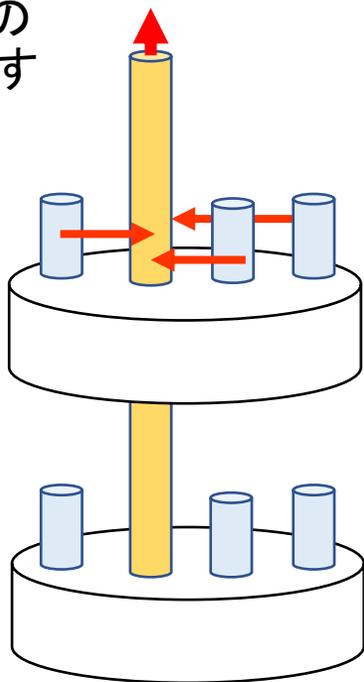
II B. 学ぶ内容をまず一つの治療法・流派にしぼる。

ⅢA. 自分が学んでいる流派以外の他流派を学ぶ。また基礎を学び直すことも含む。



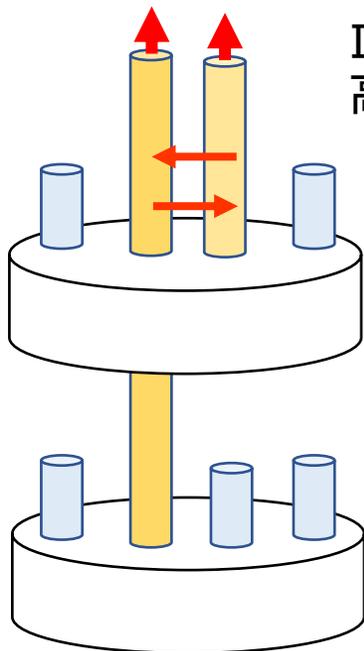
後期経験者、熟練者

ⅢB. 一つの鍼灸治療法、流派を突き抜ける。

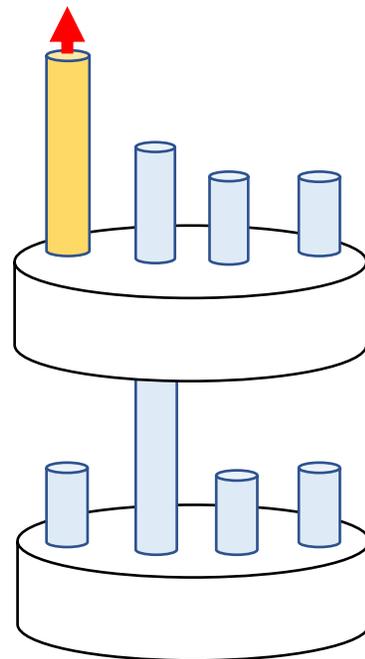


後期経験者、熟練者

ⅣA. 他流派の治療部位、基礎学問、古典等から自分が知らない身体論を学ぶ。吸収する。そこで自分の治療メインの流派を高める。



ⅣB. 先学流派と後学流派を同時に高める。複数の身体論を使いこなす。



ⅣC. 後学で自分が学びたい、自分に合う流派があれば、その身体論、治療法へ自分の治療流派を変えていく。

「治せる鍼灸師になるスーパー選抜学習MAP」と 日本中医鍼灸研究会の関係

中医学は幅広い身体論がある。つまり、さまざまな身体論から考えられた治療部位（：治療穴）がある。

→難しい病、自分が治せなかった病が
治せる可能性が増える。

難しい病とは何か：複雑な病態

私が考える主訴、各愁訴と病態（体の偏り）の関係性

なぜ中医学を学ぶのか

～中医鍼灸学習者

素体としての
体の状態

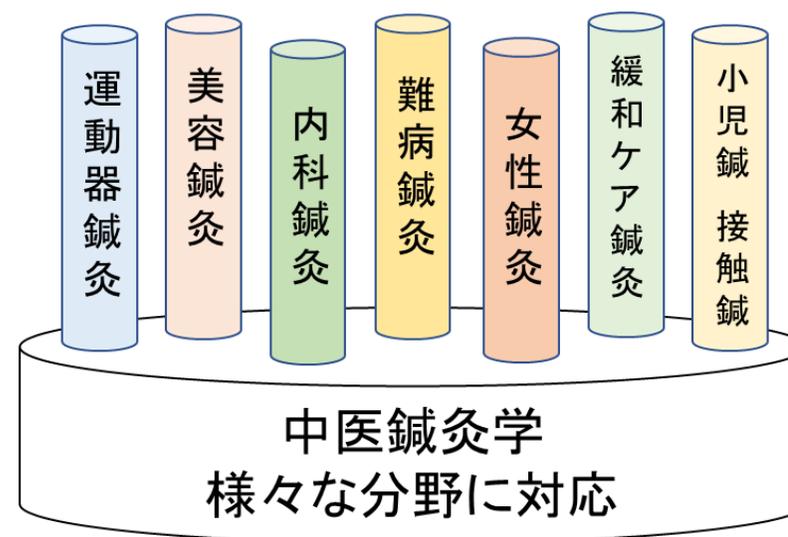
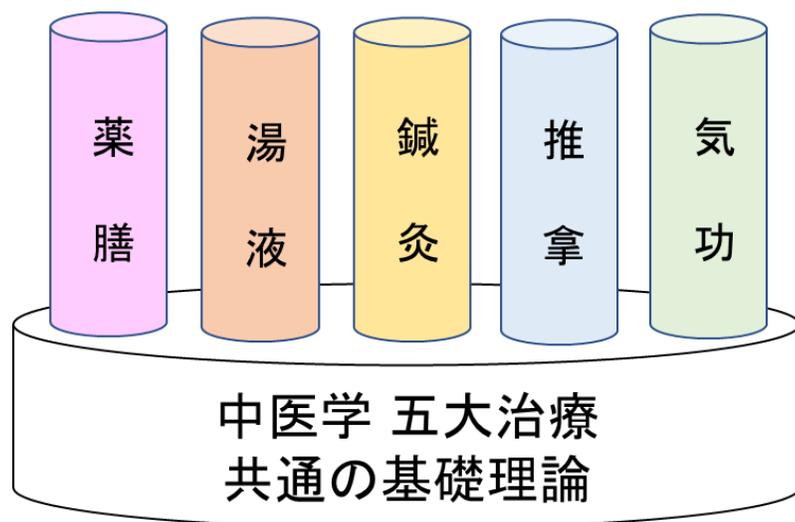
伊藤 和真



詳しくは日本中医鍼灸研究会講義
「なぜ中医学を学ぶのか」アーカイブを
ご覧ください。

「治せる鍼灸師になるスーパー選抜学習MAP」と 日本中医鍼灸研究会の関係

日本中医鍼灸研究会はとても良質な中医学、
中医鍼灸の情報を有している（：講師の先生方の知識や技術）。
そしてそれらを提供している。



今後の講義ラインナップ (予定)

2024年

- 9月15日 設立記念大会 賀偉会長他
- 10月20日 伊賀文彦氏「今日から使える漢方」
- 11月10日 石塚僚司氏「脳と中医学～脳血管障害の治療」
- 12月15日 日色雄一氏「伝統医学の全体像を知る
～中医学のフレームワークの解析～」

2025年

- 1月19日 足立繫久氏「鍼灸治療のいろは
～臓・腑・経を治療する～」

「治せる鍼灸師になるスーパー選抜学習MAP」と 日本中医鍼灸研究会の関係

是非、日本中医鍼灸研究会を、あなたが「治せる鍼灸師になる」ために
利用して欲しい。使って欲しい。

主人公は あなた です。

参考文献

辻本雅史『「学び」の復権—模倣と習熟』角川書店, 1999.

畑村洋太郎『組織を強くする 技術の伝え方』講談社, 2006年.

生田久美子『「わざ」から知る』東京大学出版会, 2007年.

伊藤和真他「日本の鍼灸諸派の現状」『社会鍼灸学研究』6号(2011)pp. 5-9.

齋藤玲, 邑本俊亮「学習リテラシー—学習方法の想起練習に注目して—」

『The Science of Reading』60巻, 4号(2018), pp. 199-214.

伊藤和真「「難しい病」への向かい方」『Tehamo』3巻, 2号(通巻7号 2023),

pp. 44-49.

伊藤和真「治療構造理論と身体現象論的鍼灸治療の運用—頭痛とめまいの

症例を通して—」『Tehamo』4巻, 2号(通巻10号 2024), pp. 99-105.

まとめ 本講義のPoint：2つ

◎学習経験別に学ぶ内容はある。だから、
どの時期からでも学んで、今よりも治せる鍼灸師になれる。

◎大人の学習法は

「よし、自分は〇〇になる」という気持ちを持つこと。

(例.「よし、私は治せる鍼灸師になる」)

そして持ち続けることが大切。

そのためには良質な情報を得ること。

同じ思いを持つ人たちと一緒に学ぶこと。

学びの門は開かれました



また、あなたと一緒に
中医学を中心とする鍼灸治療、東洋医学を
学んでいきたいです(^^)。

本日は本講義にご参加いただき、ありがとうございました。

本講義は、日本中医鍼灸研究会 米谷祐介先生、駒井知佳子先生、北上貴史先生、大石知絵子先生、賀偉会長、理事皆様、イスクラ産業株式会社スタッフ様、高橋善宏様、安澤茂雄様、陳志清社長の多大なご協力のなか、開催できました。ありがとうございました。

何よりも本講義に時間と労力とお金をかけて参加された、あなた に今日一番の拍手を送ります。

で、拍手の最後に私が「はい」と言って、一回拍手します。その後でみんなで「パン パン パン」と3回拍手をしてお開きにしたいと思います。

よろしくお願ひします(^ ^)。